

Contents

- 三鷹ネットワーク大学について
設立理念、目的、機能と事業
- 01 ごあいさつ
三鷹市長、理事長、今後の展望
- 02 三鷹ネットワーク大学の3つの機能
教育・学習機能、研究・開発機能、窓口・ネットワーク機能
- 05 データで見るこれまでの歩み
これまでの実績、周年記念写真など
- 06 三鷹ネットワーク大学の沿革
2003～2025年
- 08 歴代の役員
2005～2025年
- 10 メッセージ ～三鷹ネットワーク大学開設20周年に寄せて～
正会員、結びに



三鷹ネットワーク大学

開設20周年記念誌

20th

Anniversary

2005-2025

「学びをつなぎ、未来を拓く」

～民学産公の協働・共創プラットフォームへ～

三鷹ネットワーク大学 開設20周年記念誌

2025年10月発行

発行：NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構

制作：アイポイント

制作協力：三鷹SOHO倶楽部

三鷹ネットワーク大学について

設立理念

三鷹市は、市の基本構想において、「平和」「人権」「自治」を基調とした「人間のあすへのまち」の実現をめざしています。市民一人ひとりがお互いに尊重しあい、自らのまちをつくっていく中で、いきいきと暮らし、自己実現ができる社会をめざしていきたくと考えます。

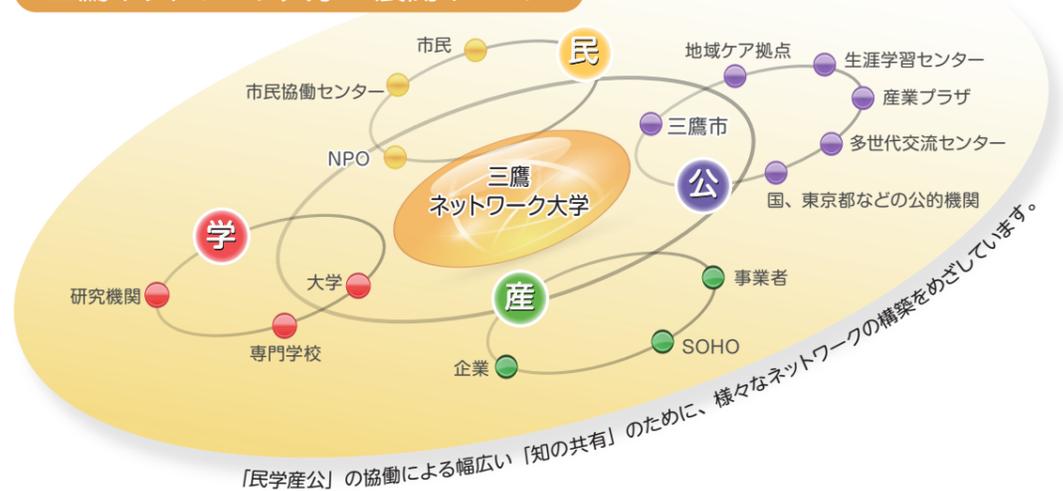
この基本構想の理念の実現に向けて、三鷹ネットワーク大学を設立し、「民学産公」の持つ知的資源を最大限に活用し、つなげていくことで、三鷹の未来に向けた、まちづくりの新しい扉を開いていきます。

目的

教育・研究機関の地域への開放と、地域社会における知的ニーズを融合し、「民学産公」の協働による新しい形の「地域の大学」をめざします。

市民が地域で活躍するための知識や手法の取得を支援することで、地域の人財をさらに生み育て、協働のまちづくりを進める中で、より豊かで安心できる市民生活の実現をめざします。

三鷹ネットワーク大学の展開イメージ



機能と事業

三鷹ネットワーク大学は、「教育・学習機能」「研究・開発機能」「窓口・ネットワーク機能」の3つの機能を持ち、それぞれの機能ごとに10の事業を展開します。

教育・学習機能

- 大学・大学院レベルの講義内容を提供する「コミュニティ・カレッジ」事業
- 教育機関等の正規の講義を行うサテライト・キャンパス事業
- 教育機関等と連携し、大学院レベルの講義を提供する社会人大学院事業
- 企業や自治体のニーズに合った研修を提供する企業・自治体研修事業

研究・開発機能

- 産業の活性化や新規雇用創出に向けた実証実験などを行う「民学産公」協働研究事業
- 起業・就業支援やNPO活動支援などを行うビジネス・インキュベーター事業
- 新たな政策課題に関する調査・研究やまちづくりの実践に対する支援を行う「まちづくり総合研究所」事業

窓口・ネットワーク機能

- 地域に必要な人財を育成するためのキャリアデザイン支援事業
- 「民学産公」の交流やマッチングのために、研究会や勉強会などを開催する「協働サロン」事業
- 在宅での受講など多様な学びの形態を支援するeラーニング支援事業

ごあいさつ

三鷹ネットワーク大学が開設20周年を迎えることができ、大変嬉しく思います。

三鷹ネットワーク大学の設立にご尽力くださいました、初代理事長の故清成忠男先生に深く敬意を表しますとともに、これまで三鷹ネットワーク大学の活動を支えてくださった鈴木典比古理事長をはじめとする理事の皆様、会員の皆様、そして市民の皆様に厚く御礼申し上げます。

三鷹ネットワーク大学の20年の歩みは、「民学産公」の協働によるまちづくりの歴史そのものです。特に、三鷹市と共同設置しているシンクタンク組織「三鷹まちづくり総合研究所」は、三鷹市が国際基督教大学と共同設置した「三鷹市まちづくり研究会」がその前身であり、私自身も若い頃に三鷹市職員としてその一員として、研究者・市職員・市民・事業者がともに調査研究を行うという貴重な経験をしたことから、特別な思い出があります。三鷹ネットワーク大学が、このような「民学産公」を体現した実践的な研究に取り組み、三鷹のまちづくりに深く貢献できたことは、大変素晴らしいことだと思います。

20周年という節目の年を契機に、これからも地域に根差した学びの場として、また、まちづくりの先導役として、「民学産公」の協働により輝かしい「明日のまち」をともに切り拓いていきたいと思っております。



河村 孝
三鷹市長

このたび、三鷹ネットワーク大学は、開設20周年を迎えることができました。これもひとえに、日ごろから多大なご協力を賜っております、会員の皆様をはじめ関係者の皆様のおかげであると、心から感謝申し上げます。

また、三鷹ネットワーク大学の設立に当たり、検討委員会の委員長及び開設協議会の会長をお務めになられた、初代理事長の故清成忠男先生に謹んで敬意を表します。

さて、近年、高齢化の進展や世代間の価値観の違いなどにより、まちづくりの重要な要素である「人と人とのつながり」が希薄化しつつあります。

そのような中、「民学産公」の協働の中心となる三鷹ネットワーク大学が果たすべき役割は、市民や地域団体、事業者等が世代や分野を越えて学び合い、知識・経験やネットワークを共有するプラットフォームとなることでもあります。

地域の多様な人財が、三鷹ネットワーク大学を拠点に学び合い、協働の実践と共創の成果を重ねることで「人と人とのつながり」を深め、地域の未来を切り拓く力となるよう、会員の皆様と連携して取り組んでまいりたいと考えています。

活力ある未来に向けて、より一層のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、さらに多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



鈴木 典比古
特定非営利活動法人
三鷹ネットワーク推進機構
理事長

今後の展望 | 「学びをつなぎ、未来を拓く」～民学産公の協働・共創プラットフォームへ～

教育・学習機能

幅広い世代を対象とした、多様な講座や学び直しの機会を提供し、講座を通じた人と人との出会いや自己実現を支援します。

研究・開発機能

地域の人財や事業者の知見をより一層活用することによってシンクタンク機能を充実させるとともに、地域に根ざした実践的な協働の取組により、地域課題の解決を図ります。

窓口・ネットワーク機能

世代や分野を越えた交流や学び合いを促進する「サロン事業」を充実させ、異なる背景を持つ参加者がそれぞれの強みを生かしながら、まちづくりのアイデアを創出する場を提供します。

三鷹ネットワーク大学の3つの機能

幅広い世代の方に 高度で多様な「学び」を提供

「民学産公」の協働により、会員である教育・研究機関、企業、NPOのほか、地域の協力団体から講師を招き、幅広い世代に向けた高度で多様な講座を開催しています。

大学・大学院レベルの講座や受講生のニーズに応じた講座など多彩な講座を展開

すべての市民に開かれた地域の大学として、大学・大学院レベルの内容の講座を通じて、教育・研究機関の知的資源を地域社会に提供し、市民一人ひとりの知的満足度の向上と学び直し等による自己実現の支援を図っています。

また、AI（人工知能）などその時々社会的な話題をテーマにした講座や受講生のニーズに応えた幅広い分野の講座、三鷹市教育委員会等と連携した子ども向けの講座なども展開しています。

2013年に始まった「アニメーション文化講座」は、三鷹市立アニメーション美術館（三鷹の森ジブリ美術館）の協力による連続講座で、毎年異なるテーマを設定し、多彩なアニメーション関係者や有識者に登壇いただいています。

さらに、開設20周年を迎える本年は、特別企画として、夏休み期間中に小・中学生を対象とした、考古学、AI、天文学、アニメーションの4つの分野の「子ども向け特別講座」を、大学教授などの専門家を講師としてお招きし、実施しました。

こうした多彩な講座の開催により、受講者登録の人数は15,000人を超え、これまで大変多くの方に「学び」の機会を提供してきました。

地域の魅力を感じる特色ある講座の開催や講座・研修を通じた人財の育成

賛助会員のNPO法人みたか都市観光協会との連携による「三鷹『通』養成講座」は、地元である三鷹の魅力を再発見し、光をあて、磨き上げていくことができる人財を養成する講座で、観光のみならず、福祉、農業、芸術文化など、三鷹の魅力を幅広く取り上げています。

そのほかにも、同じく賛助会員の公益財団法人東京動物園協会井の頭自然文化園の協力による干支にまつわる動物をテーマにした講座や、JR中央線沿線に関連した作家および文学作品を通して、地域の魅力を再発見するフィールドワーク付きの講座など、地域の特色を生かした魅力的な講座を実施しています。

また、三鷹市総務部職員課から市職員向け研修の一部を受託し、三鷹ネットワーク大学が関連する大学等の教育・研究機関や賛助会員などのネットワークを生かして実施しています。

「民学産公」の連携や地域資源を活用した取組で 地域に根ざした産業や政策を支援

地域産業の活性化や雇用の創出に向けた実証実験などを行う「民学産公」協働研究事業、起業・就業支援などを行うビジネス・インキュベーター事業、新たな政策課題に関する調査・研究から実践的な支援まで行う「まちづくり総合研究所」事業を展開しています。

「民学産公」の連携による知的資源の活用

「民学産公」協働研究事業は、地域に根ざした産業の支援や新たな雇用の創出に寄与することを目的として、開設当初の2006年より実施している事業です。

当機構の会員などからの提案に対して、審査を通過した団体等と協定を結び、実証実験に係る対象経費を支援しています。また、採択団体からの研究・調査の依頼に応じて、三鷹市や関係団体との調整なども行っており、2024年までに約150件の事業を支援してきました。

「三鷹まちづくり総合研究所」による調査・研究や政策支援

「三鷹まちづくり総合研究所」は、三鷹市と三鷹ネットワーク大学推進機構が共同設置している自治体シンクタンクです。

多様化・複雑化する政策課題に対し、地域や市民ニーズに合致した解決策を調査・研究するとともに、調査・研究を踏まえた施策の推進を支援しています。

研究会での調査・研究のほか、学識経験者からなる特任アドバイザーや地域人財からなるテーマ別アドバイザーが、市の施策に対して助言や支援を行っています。

また、2025年からは新たに「まちづくりサロン」を設置し、異なる立場の組織や個人が交流しながら、新しい価値やアイデアを創出するために活動しています。

市民研究員が行う調査・研究や論文作成を支援

公募による市民研究員がそれぞれの研究テーマを調査・研究し、アドバイザーの支援を得ながら論文としてまとめる「まちづくり研究員」事業を推進しています。

市民目線の幅広い知見や提案を集め、新たな人財を発掘し地域に繋ぐことで、三鷹市のまちづくりの議論と実践をより豊かにしていくことを目的としています。

学生が取り組んだ研究の成果を発表

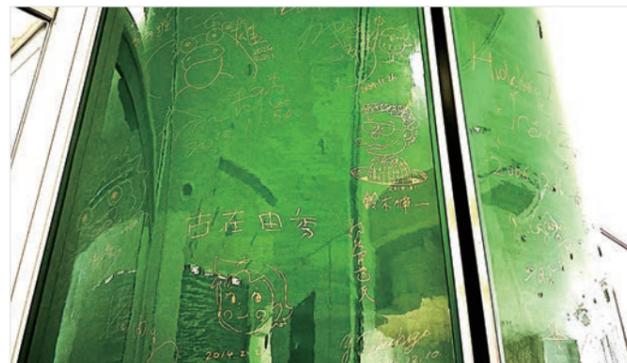
会員大学の学生を対象とした「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」は、開設15周年を機に開始した提案発表会です。実践的な学びと表現の機会を提供するとともに、まちづくりに新たな風を呼び込むことを目的としています。

審査会で選ばれた3チームが三鷹市長へプレゼンテーションを行い、最も優れた提案に市長賞を贈呈しています。

ジブリ美術館からのコメント

三鷹ネットワーク大学20周年おめでとうございます。三鷹の森ジブリ美術館は常設展示や企画展示のほかにも、アニメーション文化の普及啓発、資料の収集保管、調査研究を三本柱とした学芸活動を行なっています。今やその活動に欠かせないのが、共同で開催しているアニメーション文化講座です。最高の立地と施設で、厳選した講師陣を集めて開催している同講座を毎年楽しみにしている市民も多いと聞きます。今後もアニメーション文化の発信基地として活動していくために、この共同事業が未永く続くように望みます。

—(株)スタジオジブリ 広報・学芸担当 執行役員 西岡 純一氏より



三鷹ネットワーク大学内の柱には、アニメーション文化講座の講師をはじめとする著名人のサインが記されています。

まちづくり研究員 アドバイザーからのコメント

まちづくり研究の世界では、誰でも日常生活の中で地域の課題に直面し、その背景について考え、解決に向けて動き出した時、当事者市民として研究の一步を踏み出しています。アドバイザーは課題の分析、因果関係の目的手段関係への転換、研究倫理、論文作成上の作法などについて助言はしますが、伴走者以上ではありません。

むしろ、多様な市民・職員と一緒に課題解決のプロセスに参加し協働することが、アドバイザーの醍醐味だと思います。

—国際基督教大学 名誉教授 西尾 隆氏より

「民学産公」協働研究事業 審査員からのコメント

当事業では、個人研究員、大学から企業まで様々な提案と取組が行われています。人と人の繋がりや三鷹らしさを大切にしたい事業を進めていくのですが、その形も人々に美や文化を伝えるものから、企業や大学が市民一人一人と実事業を進めるものまで多岐に渡っています。この三鷹らしさを大切に推進している三鷹ネットワーク大学の、丁寧で明るく、優しい取組姿勢の継続が今後も様々な立場の三鷹市民の輪を広げていってくれると期待しています。

—亜細亜大学 都市創造学部学部長 岡村 久和氏より

多様なニーズを満たす地域人財の育成と「民学産公」をつなぐ場の提供

市民の知的ニーズに応え、地域に必要な人財を育成するための「キャリアデザイン支援事業」や「民学産公」のマッチングを図る「協働サロン」事業、多様な学びの形態を支援する「eラーニング支援事業」を展開しています。

地域人財の育成を通じたキャリアデザインの支援

キャリアデザイン支援事業は、学生からシニアまで幅広い世代を対象に、地域に必要な人財を育成するための講座を多数実施しています。

2007年に始まった「星空案内のための天文講座」「星のソムリエ®みたか・星空案内人養成講座」は、星座や天体の解説を行う「星空(準)案内人」を養成する講座で、これまで延べ700人以上を認定してきました。認定を受けた方々の一部は「みたか星空案内サポーター」として、三鷹市内を中心とする天文イベントで活躍しています。

そのほか、教職を目指す方を対象にした「みたか教師力養成講座」や教員を対象とした「教師力錬成講座」、地域住民を対象とした「学校支援者養成講座」など、三鷹市教育委員会と連携した教育人財や学校支援者を養成する講座、賛助会員のNPO法人みたか市民協働ネットワークとの協働により地域人財を養成する「三鷹『まち活』塾」など多様な講座を行ってきました。

「民学産公」の協働をめざし様々な交流の機会を提供

「協働サロン」事業は、市民、大学・研究機関、企業、

行政の新たな出会いや交流ができる場を提供しています。

国立天文台が企画協力し、2005年の開設当初から続いている「アストロノミー・パブ」は、講義だけでなく、アルコールを片手に講師や参加者同士で自由に対話を楽しむ「パブタイム」も設けられており、これまで200回以上開催してきた大変人気の講座です。

また、国立天文台と三鷹市の協力のもと実施している「みたか太陽系ウォーク」は、三鷹市内を太陽系に見立て、その大きさや距離を体験するスタンプラリーイベントで、2009年に始まりました。当初はゴム印を用いたスタンプラリーでしたが、コロナ禍を経て、現在では二次元コード読取方式によるデジタルスタンプラリーを中心とした開催となっています。例年、市民だけでなく、市外からも多くの方が参加する、三鷹市を代表するイベントの一つとなっています。

場所や時間を選ばない学習機会の提供

eラーニング支援事業では、講座の見逃し配信や賛助会員との連携による教養講座の配信を行うなど、多様な学びの形態を支援してきました。

みたか星空案内サポーターからのコメント

星空案内サポーターの活動を始めて、それまで“自分だけの楽しみ”だった宇宙の世界が大きく広がりました。

年齢や性別を問わず、星が好きな仲間たちと一緒に宇宙の面白さを伝えています。望遠鏡をのぞいて星を見た人たちは、毎回驚いたり、感動したり、まるで宝物を見つけたような表情を見せてくれます。

とても遠い星たちの発した光が、今、地球に生きている皆の顔を輝かせる。その瞬間をともにできる星空案内を三鷹ネットワーク大学でこれからも続けていきたいです。

—みたか星空案内サポーター 真木ひかり氏より

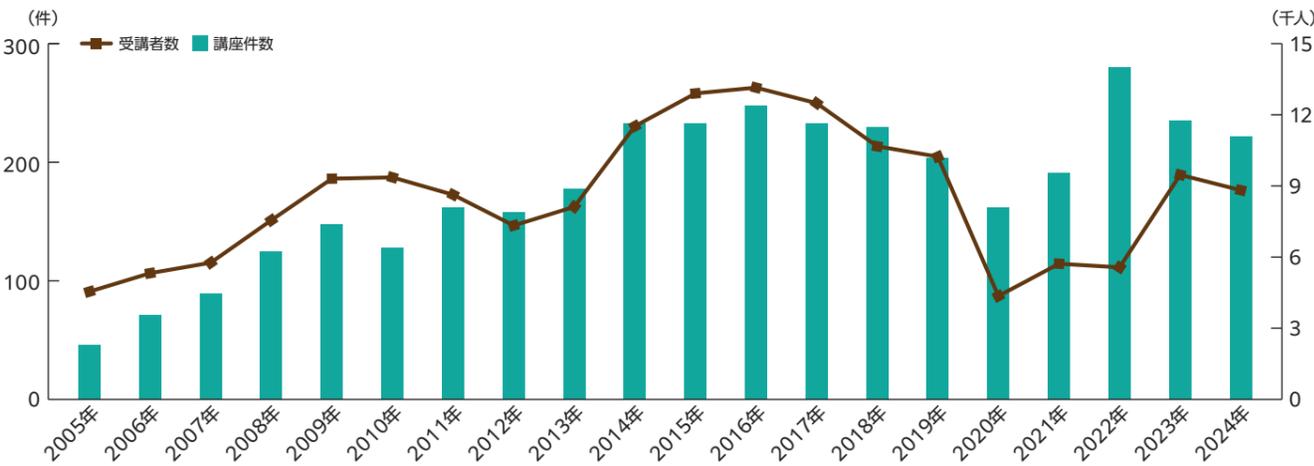
受講生からのコメント

初代はやぶさの帰還をきっかけに JAXA や国立天文台に興味を持ちました。運よく開催中の「みたか太陽系ウォーク」で、縣彦彦先生と出会いました。初めて参加したアストロノミー・パブは2011年12月。コロナ禍のオンライン開催を含め、これまで約80回参加しています。「面白くてたまらないもの」を見つめられた研究者という人たちは、皆さん魅力的で、聞いた話は全て面白いです。これはアレクシェーヴィチやアフリカといった分野でも同じだったので、ネットワーク大学には他分野にもパブを派生させてもらえたらと思っています。

—アストロノミー・パブ受講生 宅野喜仁氏より

「データで見るこれまでの歩み

「これまでの実績



受講登録者総数 15,104 人	講座総数 3,576 件	「民学産公」協働研究事業採択総数 延べ 152 件	星空案内人の輩出数 637 人
受講者総数 167,811 人	コマ総数 9,918 コマ	「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」提案総数 延べ 42 件	まちづくり研究員及び提出論文・レポートの総数 延べ 67 人 / 48 篇

「開設5周年



記念鼎談「人を育てる—グローバルな仕事に挑戦できる人材の育成—」と題し、高橋宏氏(首都大学東京理事長=当時)、阿南惟正氏(北九州市立大学理事長=当時)、清成忠男氏(三鷹ネットワーク大学推進機構理事長=当時)に講演をしていただきました。

また、三鷹ネットワーク大学のシンボルマークを公募し、応募総数280点の中から浅田真理さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

「開設10周年



記念シンポジウム「チャレンジ提案会『三鷹の地域力の創生～2025年問題をにらんで～』」と題し、10年後の課題である2025年問題に向けて、三鷹市を基盤にして、地域ケアを担っている専門の方々に、「何が求められているか」「何をしたいか」「何ができるか」という3つの視点で自由にご提案をいただきました。

「開設15周年



コロナ禍を迎えた記念事業として、「ウイズコロナ、ポストコロナ時代の生き方を考える～民学産公による協働の新たなステージに向けて～」をテーマにYouTubeでのライブ配信によるシンポジウムを行いました。

また、会員大学の学生によるまちづくりに関する提案発表会「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」を開催しました。

三鷹ネットワーク大学の沿革

2003年

9月 「あすのまち・三鷹」推進協議会のプロジェクトの一環として、三鷹ネットワーク大学・大学院(仮称)検討委員会(委員長=清成忠男法政大学総長=当時)を発足



2004年

4月 検討委員会より、三鷹市に対し、「ネットワーク大学」設置に向けた提言書を提出

6月 三鷹ネットワーク大学(仮称)開設協議会(会長=清成忠男法政大学総長=当時)を設置

10月 プレ開講講座開始～地域ケア連続講座、天文学連続講座、「SOHOベンチャーレッジ」などを開催

2005年

3月 第3回開設協議会で14の教育・研究機関と三鷹市が基本協定を締結



5月 「三鷹ネットワーク大学推進機構」(以下、「機構」という。)(理事長=清成忠男法政大学総長=当時)を設立
特定非営利活動法人(NPO法人)認証を東京都へ申請

2006年

6月 「三鷹ネットワーク大学条例」が三鷹市議会で可決

8月 機構が東京都よりNPO法人認証書の交付を受け、法人登記完了

9月 機構が公の施設「三鷹ネットワーク大学」の指定管理者に指定される

10月 三鷹ネットワーク大学開設「アストロノミー・パブ」、「高齢者福祉研究」などの講座を開催



5月 「民学産公」協働研究事業を開始

10月 「教師力養成講座」を開催

2007年

7月 「星のソムリエみたか・星空案内人養成講座」開催

2009年

7月 三鷹市と「三鷹まちづくり総合研究所」の共同設置に関する協定を締結(所長=清原慶子市長=当時)

9月 「みたか太陽系ウォーク」を開始

2010年

6月 三鷹市、三鷹市教育委員会と「三鷹教育・子育て研究所」の共同設置に関する協定を締結(所長=貝ノ瀬滋教育長=当時)

10月 三鷹ネットワーク大学開設5周年を迎え、記念事業を開催(シンボルマーク表彰式・鼎談・講演会)

2014年

11月 「アストロノミー・パブ」100回目を開催

2015年

10月 三鷹ネットワーク大学開設10周年を迎え、記念シンポジウム「チャレンジ提案会『三鷹の地域力の創生～2025年問題にらんで～』」を開催



2016年

7月 協働サロン事業として、「みたか都市創造サロン」を設置

2017年

6月 鈴木典比古 国際教養大学理事長・学長(当時)が機構の新理事長に就任

2019年

5月 書籍『人生100年時代の地域ケアシステムー三鷹市の地域ケア実践の検証を通して』を発行

11月 「みたか太陽系ウォーク実行委員会」が第36回国土交通省地域づくり表彰審査会特別賞を受賞



2020年

2月 三鷹まちづくり総合研究所「まちづくり研究員」事業を開始



3月 3月28日～5月31日まで新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館となる

10月 三鷹ネットワーク大学開設15周年を迎える

2021年

2月 三鷹ネットワーク大学開設15周年記念事業「明日のまちに向かって!Next Stage」を開催

2月 会員大学の学生による「ミタカ・ミライ研究アワード」事業を開始



2022年

10月 機構が第34回「星空の街・あおぞらの街」全国大会にて環境大臣賞団体賞を受賞



2023年

4月 文部科学省の「令和4年度『地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業』」に大学コンソーシアムとして採択される

2024年

4月 「アストロノミー・パブ」200回目を開催



2025年

10月 三鷹ネットワーク大学開設20周年を迎える

歴代の役員

役職	正会員名	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
理事長		清成忠男												鈴木典比古 6.1~										
副理事長	杏林大学	松田博青																					渡邊卓 6.1~	
副理事長	国際基督教大学	鈴木典比古							日比谷潤子 5.25~								岩切正一郎 5.26~							
副理事長	ルーテル学院大学	市川一宏																			石居基夫 6.1~			
副理事長	三鷹市	河村孝										内田治 7.1~				馬男木賢一 7.3~		土屋宏 6.1~						
理事	アジア・アフリカ文化財団	菊地弘								篠原昭雄 6.1~													加藤隆弘 6.1~	
理事	亜細亜大学	池島政広	小川春男 10.13~						池島政広 10.1~			栗田充治 10.1~			大島正克 10.1~			永綱憲悟 10.1~						
理事	海上・港湾・航空技術研究所													大和裕幸 11.30~	宇都正太郎 6.1~	安部昭則 5.26~				峰本健正 5.26~			平田宏一 5.23~	
理事	国立天文台	海部宣男	観山正見 5.23~						林正彦 5.25~						常田佐久 5.24~							土居守 5.24~		
理事	白百合女子大学																						猪狩友一 6.1~	
理事	成蹊大学											亀嶋庸一 6.1~	北川浩 5.26~									森雄一 5.24~		
理事	大正大学																高橋秀裕 5.26~					神達知純 5.24~		
理事	電気通信大学	益田隆司			梶谷誠 5.23~						福田喬 5.22~							田野俊一 5.26~						
理事	東京外国語大学															林佳世子 2.7~							春名展生 5.23~	
理事	東京学芸大学						村松泰子 5.28~				出口利定 5.22~							國分充 5.26~						
理事	東京工科大学	相磯秀夫			軽部征夫 6.1~2019.5.31																			
理事	東京女子大学				湊晶子 5.23~		真田雅子 5.28~				小野祥子 5.22~				茂里一紘 5.24~							森本あんり 5.24~		
理事	東京都立大学						原島文雄 5.28~					上野淳 5.28~										大橋隆哉 5.25~		
理事	東京農工大学	小畑秀文						松永是 5.27~							大野弘幸 5.25~							千葉一裕 5.26~2025.5.31		
理事	日商簿記三鷹福祉専門学校	細谷秋男 ~2017.5.31																						
理事	日本獣医生命科学大学						池本卯典 5.28~							阿久澤良造 10.1~		清水一政 10.1~						鈴木浩悦 10.1~		
理事	日本女子体育大学	永島惇正			高橋和之 5.23~			永島惇正 5.27~			石崎朔子 5.22~							深代千之 5.26~						
理事	法政大学	平林千牧			増田壽男 5.23~						田中優子 5.22~2017.5.31								廣瀬克哉 12.15~				Diana Khor 5.23~	
理事	明治大学	納谷廣美							福宮賢一 5.25~					土屋恵一郎 5.26~								大六野耕作 5.26~	上野正雄 5.24~	
理事	立教大学	押見輝男	大橋英五 5.26~				吉岡知哉 5.28~2018.3.31																	
理事	ルーテル学院大学																						石居基夫 5.26~2023.5.31	
理事		正満たつる子 ~2024.2.6																					埴村貴志 5.24~	
理事		佐藤文典													坂本恭一 5.24~				岩崎守利 6.1~				酒井裕央 5.23~	
理事		前田隆正 ~2019.5.31																						
理事		貝ノ瀬滋							高部明夫 10.16~							貝ノ瀬滋 7.3~							松永透 5.23~	
理事		武田秀己		城所吉次 5.25~		竹内富士夫 5.22~		内田治 5.27~			土屋宏 5.22~			秋山慎一 5.26~			土屋宏 5.26~		石坂和也 6.1~			丸山真明 5.24~		
常務理事								武田秀己 6.1~		山口亮三 6.1~2016.3.31						宇山陽子 6.1~						鎮目司 6.1~2024.3.31	小泉徹 4.10~	
監事		杉山宗雄				星雅典 6.1~																		
監事		伊藤博											村山圭一郎 6.1~											

※設立時の役員の内任期は、2005年5月24日から。

メッセージ ～三鷹ネットワーク大学開設20周年に寄せて～ ※50音順

三鷹ネットワーク大学の創立20周年、誠におめでとうございます。地域と大学、市民、企業を結ぶ学びの場として、多様な知を結びつけ、学びの機会を広げてこられたご功績に深く敬意を表します。20年にわたる歩みは、まさに市民に開かれた学びの場のモデルです。



木村 実季
アジア・アフリカ文化財団
理事長

当アジア・アフリカ文化財団は、アジア諸語の講座の提供を通じて、三鷹ネットワーク大学の「学びの輪」に参加させていただきました。今後も引き続き、教育的なコンテンツの提供に努めてまいります。この節目を新たな出発点として、貴機構のさらなるご発展と飛躍を心よりお祈り申し上げます。

三鷹ネットワーク大学は「民学産公」の持つ知的資源を最大限に活用し、市民一人ひとりの自己実現を図るとともに三鷹の未来に向けた街づくりに繋げてゆくと理念を掲げ、創立以来、その機能を遺憾なく発揮してこられました。創立20周年に際しまして、当大学の設立とその後の運営に中心的な役割を果たしてこられた三鷹市の慧眼に心からの敬意を表しますとともに、その運営に携わってこられました多くの皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。三鷹ネットワーク大学のさらなる発展に向けて、私ども杏林大学も引き続き最大限の協力をさせていただきたいと考えております。



渡邊 卓
杏林大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年を、心よりお慶び申し上げます。「民学産公」協働によるユニークな「地域の大学」として、益々ご発展されることを祈念申し上げます。本学の所在地は調布市ですが、三鷹市とは近接した位置にあり、毎日午後5時には童謡「赤とんぼ」のメロディーが聞こえて参ります。以前より賛助会員ではありましたが、今年5月の理事会・通常総会において、正会員としてお認めいただきました。今後はこれまで以上に、貴ネットワーク大学の一員として活動して参りたいと存じますので、どうかよろしくお願い申し上げます。



猪狩 友一
白百合女子大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年、誠におめでとうございます。2005年の開設以降、民学産公の協働による「地域の大学」として積み重ねられた歴史と実績、関係者の皆様のご努力に深く敬意を表します。近年の連携では、2024年度寄付講座「研究の歴史から見るAI過去未来」の実施、水耕栽培装置の実証研究など、市民への高度な教育機会提供と協働研究推進に取り組んでまいりました。少子化が進む中、高等教育機関の地域連携はますます重要です。三鷹ネットワーク大学が大学コンソーシアムのフラッグシップとして、今後も発展されることを心より期待しております。



田野 俊一
電気通信大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年おめでとうございます。生涯学習講座を開講している自治体は多数あります。しかし三鷹ネットワーク大学のように近隣市や企業までも会員とし、研究や交流を活発に行っている機構は稀有のことと存じます。私が学長を務める亜細亜大学も正会員として長いおつきあいがあり、とくに学生たちが地域社会に関する研究を発表し、「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」の市長賞を拝受したこともございます。学生たちにとっては生きた学修の機会となっています。三鷹ネットワーク大学のますますの発展を祈念いたします。



永綱 憲悟
亜細亜大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年おめでとうございます。魅力あふれる都市創りを推進している三鷹市の行政と市民、個性ゆたかな教育・研究機関、多彩な賛助会員による民学産公のコラボレーションは、知る楽しみと行動する楽しみが共鳴する素晴らしいつながりを生み出してきました。自然と人工の共生する人間的な社会の実現に、本学も、自然豊かなキャンパスを持つ教育・研究機関として参加し、寄与できることを大変嬉しく思っています。これからもますます豊かな多様性に満ちたつながりが生み出されることを期待しています。



岩切 正一郎
国際基督教大学
学長

三鷹ネットワーク大学の開設20周年、心よりお祝い申し上げます。貴機構に会員校として参画することで、多様な研究・教育機関との交流の機会を得られることを、大変ありがたく感じております。また、本学教員が「まちづくり研究員」事業のアドバイザーや講座講師として地域に関わり、知見を還元できることを嬉しく思います。2021年及び2024年には本学学生がミタカ・ミライ研究アワードで優秀賞を受賞し、大きな励みとなりました。貴機構が今後も地域と学びをつなぐ拠点として一層発展されることを祈念するとともに、本学としても引き続き積極的に貢献してまいりたいと存じます。



森 雄一
成蹊大学
学長

開設20周年、お慶び申し上げます。今後の三鷹ネットワーク大学には、市民だけではなく、学生も利用する貴重な学びの場になっていただくことを期待しています。複雑化した社会の未来を担う若者には、大学が提供する専門的な知にとどまらず、幅広い視野と柔軟な思考力を身につけたうえで、さまざまな分野で活躍していただかなければなりません。すでに20年にわたる「民学産公」協働の蓄積をもつ三鷹には、そのために必要な総合的な学びの環境を創り出すための礎が築かれています。



春名 展生
東京外国語大学
学長

三鷹ネットワーク大学が開設20周年を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。2005年の開設以来、「学びを通じて人と人をつなぐ」理念のもと、行政・大学・市民が協力し合い、地域に新しい学びの輪を広げてこられました。当所も年に一度ほど、講座「船と海の科学」を担当させていただいています。昨年度は船の国際ルールについてお話しし、多くの皆さまにご参加いただきました。スタッフの皆さまにご支援をいただき、学びと交流の場がさらに広がったことを嬉しく思います。これからも地域の知の拠点として、ますますの発展をお祈りいたします。



平田 宏一
海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所
所長

三鷹ネットワーク大学20周年おめでとうございます。開設以降の20年、市民の皆さんとの交流・協働が飛躍的に発展していることを実感しています。ほぼ毎月一回土曜の夜に開催されている「アストロノミアパブ」、2005年以降毎年実施している星空案内人養成講座（星のソムリエ®みたか）、三鷹の街の秋の風物詩「みたか太陽系ウォークスタンプラリー」など、三鷹ネットワーク大学が中核となって実現している事業が多数あります。民学産公協働の拠点としてのみならず、世界に先駆けての「科学文化による街づくり・人づくり」のハブとして、これからもNPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構が発展し続けることを願っています。



土居 守
国立天文台
台長

三鷹ネットワーク大学開設20周年に心よりお祝いを申し上げます。「民学産公」の協働により地域社会を豊かにされてきた貴学の歩みは、これからの教育・学修のあるべき姿を体現しているように思います。大正大学は令和2年の加盟以来、さまざまな連携の機会を頂戴してきました。とくに貴学の主催する「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」では、本学学生が研究発表の機会をいただいております。この舞台を目標に日々研鑽を重ねております。今後も貴学の先進的な取り組みに学びつつ、より一層の連携を願っています。このたびは誠におめでとうございます。



神達 知純
大正大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年、おめでとうございます。大学を地域の資源として見て活用していくというのは、大変おもしろいアイデアであると思います。私自身の関わりは、コロナ禍の最中、2021年の設立15周年に際しての記念事業で、「コロナ禍と学校」と題した講演をさせて頂いた程度ですが、本学学生は、「学生によるミタカ・ミライ研究アワード」に度々応募し、これまで3度優秀賞・市長賞を頂いております。こうした学生の自主的な営みを引き出して頂いていることは、なんともありがたいことです。20周年を節目として、引き続きの発展を期待しております。



國分 充
東京学芸大学
学長

三鷹ネットワーク大学が開設から20年の節目を迎えられたとのこと、お慶びを申し上げます。市民学生のみなさまの向学熱心なご様子に接するたびに、「少年易老學難成」の格言を思い出しております。かつて誰もが青少年であったわたしたちですが、それぞれの年齢でなお道を究めるにはほど遠いことを自覚いたします。しかし、楽しいことは長く続いてほしいものです。コスパ・タイパばかりを求める現代に、長い時間をかけて学ぶことの楽しさを知っていることは、たいへん幸いであると存じます。どうぞみなさま、今後も三鷹ネットワーク大学での学びをお楽しみください。



森本 あんり
東京女子大学
学長

開設20周年おめでとうございます。本学は、三鷹市を中心とした教育・研究機関として企業や団体等と連携した「民学産公」として活動し、市民の生活・知識・経験・交流に貢献してまいりました。このような人文・社会・自然科学の情報を統合して市民にお知らせすることは応用科学としてとても大事で、リカレント教育のモデルになると考えられます。私が所属する日本女子体育大学も、複数の教員による講座を開設しております。既存の学問領域を越えて、様々な物事を俯瞰して理解しなければならない時代には、本学が果たす役割はますます重要になると考えられます。今後も三鷹ネットワーク大学のさらなる発展を祈念します。



深代 千之
日本女子体育大学
学長

三鷹ネットワーク大学開設20周年記念冊子発行を心よりお祝い申し上げます。記念事業を企画された関係者の皆様に深く謝意を申し上げます。当機構は2005年8月、清成忠男理事長のもとNPO法人として発足し、本学からも市川一宏前学長が発足より深く関わって参りました。本学は「心と福祉と魂の専門家を養成する」教育目的により、社会福祉や臨床心理などの専門家を数多く輩出しており、これらの教育内容や知識、経験を三鷹市民の皆様へ還元する機会をいただき大変感謝申し上げます。この記念事業を機に更なる学びや研究活動の展開と連携の場となりますようお祈りいたします。



石居 基夫
ルーテル学院大学
学長

三鷹ネットワーク大学の開設20周年を謹んでお祝い申し上げます。この20年間、貴機構が牽引する形で教育や研究等の機会を広く地域のみなさまに提供し、知識の向上等に寄与されてきたことは大変意義深いことと思っております。本学は地理的にやや離れておりますが、これまで一部の加盟機関と研究等で協力してきたことも踏まえ、今後とも貴機構の活動へいろいろな形で協力させていただきたいと考えております。年齢や地域、分野を越えて、すべての市民のみなさまに開かれた学びの場として、貴機構が地域と共に発展し続けることを祈念いたします。



大橋 隆哉
東京都立大学
学長

この度、三鷹ネットワーク大学開設20周年、誠におめでとうございます。開設10周年の際、貴機構の初代理事長であった清成忠男先生は、次の10年を見据え、三鷹ネットワーク大学を核に、民・学・産・公の知を連携・補完しながら、三鷹市の新しいまちづくりのテストケースとして成果を出したいと述べられました。それから10年、この構想は着実に実現されているのではないのでしょうか。これからも、「知」を大学の中だけにとどめず、民・学・産・公の連携によって広がるネットワークを活かし、地域の皆さまのために知の共有が一層活発になることを期待しています。



Diana Khor
法政大学
総長

三鷹ネットワーク大学の開設20周年、誠におめでとうございます。地域に根ざした学びと交流の拠点として、知と人を結びつけてこれたご功績に深く敬意を表します。本学も連携機関の一員として、動物福祉や生命科学に関する講座を担当してまいりました。昨年からは三鷹市との包括連携協定に基づき、附属施設・富士アニマルファームを活用した小中学生向けの体験型研修にも取り組んでおります。貴機構が掲げる「民・学・産・公」協働の理念は、本学の学是「敬讓相和」にも通じるものです。今後も連携を深め、ともに未来を築いてまいりたく存じます。貴機構のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



鈴木 浩悦
日本獣医生命科学大学
学長

開設20周年おめでとうございます。三鷹ネットワーク大学は、地域に開かれた学びの場として、市民一人ひとりの知的好奇心に応え、自己成長の機会を提供してくれる貴重な存在です。年齢や職業、これまでの経験に関わらず、誰もが自由に学び、考え、交流できるこの仕組みは、多様性を尊重する現代社会においてますます重要な意義を持っています。学びは人生に彩りを与え、人と人とのつながりを生み出し、心の豊かさを育むものです。今後もこうした取り組みがさらに発展し、より多くの人にとって、学びの楽しさと知と交流の和が広がる場となることを心より願っています。



上野 正雄
明治大学
学長

結びに

三鷹ネットワーク大学は、多くの皆さまからの温かいご支援とご協力をいただきながら、20年の節目を迎えることができました。

皆さまのお力添えに、心より感謝申し上げます。これからも「民学産公」の協働・共創による「地域の大学」として、皆さまとともに歩んで参ります。

今後とも末永くご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三鷹ネットワーク大学

〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3-24-3
三鷹駅前協同ビル3階
TEL : 0422-40-0313
FAX : 0422-40-0314
<http://www.mitaka-univ.org/>

開館時間 9:30 ~ 21:30
(日曜のみ 17:00 まで)

休館日 月・祝・年末年始